

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成29年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県笛吹川フルーツ公園	所管課	県土整備部 都市計画課
所在地	山梨市江曾原1488	設置年月日 (改築年月日等)	平成7年10月7日
指定管理者	山梨市フルーツパーク株式会社		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	(1)都市公園としての①～④の機能を発揮すること ①遊び、憩いの場を提供すること ②防災拠点としての機能を発揮していくこと ③良好な緑地景観、環境を提供すること ④果樹にふれあう場を提供すること (2)主催事業の実施を通じて、果樹に関すること等を学ぶ機会を提供すること (3)果樹の展示を通じて、果樹にふれあい、果樹を学ぶ場を、提供すること		
主な施設内容 (定員等)	○公園面積 19.5ha ○施設の内容 ・フルーツミュージアム ①くだもの館(延床面積3,492㎡、骨造+RC地上1階地下1階) ②わんぱくドーム(延床面積1,141㎡、鉄骨造+RC2階建) ③くだもの工房(延床面積1,825㎡、鉄骨造+RC地上3階地下1階) ・管理ヤード(管理棟193㎡、車庫、 作業棟149㎡ RC造地上1階 管理温室524㎡ ガラスハウス) ・ステージ広場 ・入り口広場 ・遊具広場 ・水利用施設(噴水施設等) ・駐車場(第1～2)		
主な業務内容	(1)公園施設(緑地含む)及び設置器具等の維持保全に関する業務 (2)有料施設の利用承認に関する業務 (3)生活環境の緑化、くだものの振興業務 (4)県が実施するイベント等への協力		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	
---------------------	--

3 利用状況

単位：人、%

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	453,695	462,808	445,218	
	(うち事業参加者数)	(69,200)	(69,887)	(45,940)	
	(うち有料施設利用者数)	(1,632)	(1,876)	(3,576)	
	利用者数合計	453,695	462,808	445,218	
	目標値	370,000	410,000	470,000	450,000
	目標値設定の考え方及びその理由	前年度実績を上回る数値とする。	平成26年度実績を上回る数値とする。	前年度実績を上回る数値とする。	前年度実績を上回る数値とする。
対27年度比		102.0%	98.1%		
利用率	1,243人/日	1,268人/日	1,220人/日		

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成28年度	平成29年度 (計画値)	平成29年度 (実績値)	平成30年度 (計画値)
収入	施設利用料	102,580	150,000	143,663	150,000
	指定管理者委託料	221,959,000	223,020,000	223,020,000	223,478,000
	その他	4,163,248	4,000,000	4,256,888	4,400,000
	収入合計(A)	226,224,828	227,170,000	227,420,551	228,028,000
支出	人件費	77,557,105	78,306,000	79,218,751	80,359,000
	県への納付金				
	管理運営費	147,829,929	148,864,000	148,073,794	147,669,000
	うち外部委託費(B)	79,859,353	78,352,000	78,785,260	77,439,000
支出合計(C)	225,387,034	227,170,000	227,292,545	228,028,000	
収支差額(A-C)	837,794		128,006		
外部委託比率(B÷C)	35.4%	34.5%	34.7%	34.0%	
利用者一人当たりの経費	479.6	474.5	500.9	496.6	

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成29年4月～30年3月 実施方法:公園利用者へのアンケート 回答数:1236人
-------	--

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
花や木々について	60.1%	36.4%	3.0%	0.5%
トイレや休憩所について	49.5%	46.1%	4.0%	0.4%
園路や広場について	64.1%	34.6%	1.1%	0.2%
園内情報・案内板について	53.0%	43.5%	3.3%	0.2%
園内の安全・防犯について	50.9%	46.2%	2.7%	0.2%
公園スタッフの対応について	60.0%	38.1%	1.8%	0.1%
施設全般の満足度	63.3%	35.0%	1.4%	0.3%

利用者の意見	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花や緑がとてもきれい。珍しい木がありましたが名札がほしい。 ・注意看板が目立たないのがとても好感がもてる。 ・ドーム内にもっとくだもの木があるといい。 <p>【サービスその他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年イベントを楽しみにしています。シーズン毎のイベントが楽しい。 ・落とし物をしたが親切に対応してもらい良かった。 ・桜の見頃情報が欲しい。
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ手作りの樹名板を順次製作し設置。 ・必要最小限の看板設置に留め、スタッフによる案内を強化した。 ・くだもの広場やわんぱくドーム内に鉢植えなどで果樹展示を拡大する予定。 <p>【サービスその他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加体験型の教室などを増やし、利用者ニーズに対応した。 ・拾得物管理を徹底し、可能な限り来園者の要望に応えた対応を行った。 ・ホームページの園内ギャラリー等を利用し、リアルタイムな情報を提供した。

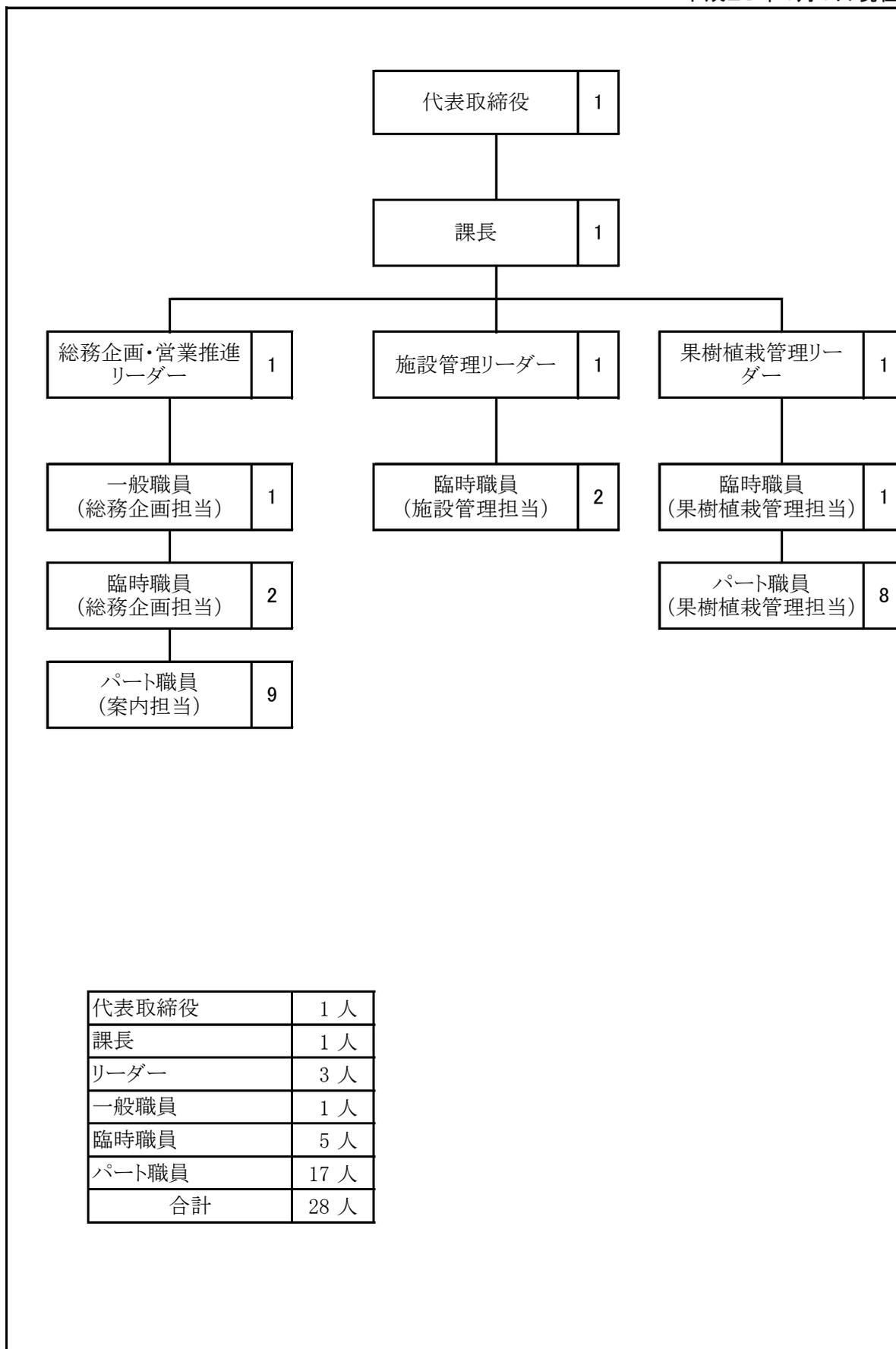
6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>維持管理業務全般を適切に実施し、快適で安全な環境を提供することができた。</p> <p>日常の施設巡回も徹底し、施設の不具合や害虫発生などを早期発見し、迅速かつ適切な対応をとり事故などの未然防止に努めた。また、果樹管理においては、本年も良質な果実を実らせ、来園者に提供することができた。</p>	<p>業務計画書どおり適切な維持管理が行われた。</p> <p>巡回点検の確実な履行により、不具合等を早期に発見し、適切で迅速な対応により安全の確保が図られている。</p> <p>また、園内生産果実の有効利用が実施された。</p>
運営業務	<p>民活区域事業者や地域の団体などの連携により、年間33件のイベント・教室などを開催し、多くの来園者に楽しんでいただくことができた。</p> <p>また、インバウンド対策として、英語版リーフレットの作成や携帯型翻訳機を導入し、あらゆる来園者に平等にサービスを提供できるよう取り組んだ。</p>	<p>公園の特性を活かした様々なイベントや教室は好評を得ており、果樹振興・緑化促進等が効果的に実施された。</p> <p>インバウンド対策も適切に実施され、利用者満足度の上昇につながっている。</p>
利用状況	<p>天候不良による影響で年間利用者数は減少してしまったが、HPや自治体広報誌などを効果的に活用した広報を実施し、お客様への情報発信を行った。</p> <p>また、主催事業を通して施設全体の利用促進をはかることができた。冬期には、くだもの館イベントスペースにダンボール迷路を設置し、集客対策を行った。</p>	<p>大型イベントが荒天のため、利用者数が減少したが、積極的な広報活動や閑散期の集客対策など、利用者数の増加に向けた取り組みは評価できる。</p> <p>有料施設の利用者数も増加しており、今後も利用者の増加につながる取り組みを実施すること。</p>
収支状況	<p>イベント・教室実施回数が増加したため、事業収入は目標値を上回ることができた。</p> <p>省エネやコスト削減意識に努め、原油価格高騰による燃料費、また光熱水費の上昇を最小限度に留めることができた。</p> <p>その他、概ね適正に執行することができた。</p>	<p>概ね業務計画書どおりの収支であり、適切に執行されている。</p> <p>有料施設の利用料金収入は増加しているが、更なる利用促進を図り、利用料金収入が増加するよう努めること。</p>
自主事業	<p>施設の利用促進、来園者の利便性向上などのため、各種イベントの実施及び誘致や飲食の提供、特産品販売、ドッグラン、ロードトレインの運行などを適切に実施した。</p> <p>また、ヒルクライムやフラダンスイベントを誘致し、新たな層の来園者の利用を促進することができた。</p>	<p>昨年度開設したドッグランなど様々な自主事業は好評を得ており、利用者の利便性の向上につながっている。</p> <p>今後も利用者の意見を参考に、積極的に自主事業に取り組むこと。</p>
利用者満足度	<p>施設全般の満足度で、「満足」「どちらかといえば満足」合わせて98.3%という高評価をいただくことができた。</p> <p>また、来園者に、よりわかりやすいご案内や看板などによる情報提供に努めていきたい。ハード面に対する要望に対しても真摯に対応し、満足度の向上に繋げていきたい。</p>	<p>高い満足度を得ている。今後も、高い評価を得られるよう、利用者の意見を反映した取り組みを行うこと。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>運営目標の指標 ①来園者数 目標値 470,000人 → 実績値 445,218人 ②来園者数のうち有料施設利用者数 目標値 2,000人 → 実績値 3,576人</p> <p>平成29年度は年間33件のイベント・教室等の事業を実施し、効果的に果樹・緑化推進などをはかることで、休日を中心に来園者は増加傾向にあるが、大型イベント開催時に台風となる等荒天の影響により、来園者数の目標値は下回った。有料施設利用者数は、イベントや団体での利用が増加し、目標を大きく上回る事ができた。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>フルーツを活用したイベントや教室や各種自主事業は好評を得ており、全体的に高い満足度を得ている。 公園の魅力や各種施設、イベント等の情報を、積極的かつ効果的な広報活動により周知し、有料施設の利用促進と併せて、来園者の増加に努めること。 施設の老朽化が進んでいるため、県と連絡を密にとり、利用者の利便性と安全性を高めるよう、工夫して維持管理運営を行うこと。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>来園者の多種多様なニーズに対応し、満足度の上昇をはかるため、各種教室等の参加体験型イベントの開催回数の増加やウォーキングコースの設定、英語版リーフレットの作成等を実施し、多くの来園者から好評を得ることができた。今後も、SNSやマスコミ、地元団体の協力を得て、効果的な広報活動を実施し、来園者の増加に努める。 日々の維持管理業務を確実に実施し、不具合や害虫発生等を早期発見し、適切で迅速な対応を行い、安全で快適な施設環境の維持に努めた。</p>

7 管理体制(組織図)

平成29年4月1日現在



代表取締役	1人
課長	1人
リーダー	3人
一般職員	1人
臨時職員	5人
パート職員	17人
合計	28人